

平成17年6月13日

お知らせ

百間川の河川清掃を行っている「可知学区環境衛生協議会」が 河川功労者として表彰されました

百間川中流域の可知地区は、のどかな田園地帯であり自然も多く残っていますが、近年宅地化も進み堤防沿いに道路も整備されたことから、不法投棄が増えてきました。

はじめは有志数人で旧堤防のゴミ拾いを行っていましたが、清掃活動に賛同し参加者が増えたことから、平成2年に「益野環境美化委員会」として百間川本川を含むボランティアの清掃活動として正式に発足しました。その後、参加団体が年々増加したことから、平成12年度から「可知学区環境衛生協議会」と改正されました。

清掃は、毎年河川愛護月間の7月と出水期明けの12月の2回で、範囲は、百間川本川と旧堤防の延長約4kmとなっています。

(社)日本河川協会では、多年にわたる河川清掃の功績を評価し「河川功労者」として表彰することとしたものです。

推 薦 調 書

名 前	可知学区環境衛生協議会
<p>百間川美化運動（可知学区）の始まりは、百間川の旧堤防に群生するオオアザミの周辺のゴミ拾いを益野町内の有志数人で行っていたものだが、清掃活動に賛同し参加者が増えたことから、平成 2 年に「益野環境美化委員会」として百間川本川を含むボランティアの清掃活動として正式に発足した。その後、参加団体も連合町内会やリサイクル推進協議会等年々増加し、人数も 100 人を越えたことから平成 12 年度より「可知学区環境衛生協議会」と改正し現在まで 14 年以上続いている。</p> <p>清掃の時期は毎年河川愛護月間の 7 月と、出水期明けの 12 月の年 2 回行っている。清掃範囲も年々広がり、現在は百間川本川と旧堤防の延長約 4 km の広範囲を行っている。</p> <p>本地域は百間川中流域ののどかな田園地帯であり、自然も多く残っている。一方で人目に付きにくい河川敷内は以前から粗大ゴミの不法投棄が多い場所の一つであった。また、近年は宅地化も進み堤防沿いに道路も整備されたことから家庭ゴミの不法投棄や通行車両からの投げ捨ても増えている。「自然豊かな百間川の恩恵を後世に残したい」との思いで、年々高齢化の進むなか毎回大量のゴミを収集しており、以前とは比べ物にならないほどきれいになっている。広大な河川区域の塵芥を収集することは河川管理者だけでは困難であり、百間川の美化に大きく寄与している。</p> <p>よって、多年にわたる百間川への河川愛護活動（河川清掃）の功績は大であり、「可知学区環境衛生協議会」を表彰に推薦する。</p>	

履 歴 書

氏 名	可知学区環境衛生協議会
職 業	-
本 籍	-
現 住 所	岡山県岡山市可知
年 月	略 歴
平成 2 年度	旧堤防に群生のオオアザミの周辺のごみ拾いを益野町内の有志数人で開始
平成 1 2 年度	「益野環境美化委員会」として百間川本川を含むボランティアの清掃活動として発足
平成 1 2 年	「可知学区環境衛生協議会」と改正
2 月	参加団体 5 団体 1 0 0 人を越す
平成 1 5 年	岡山市長表彰
5 月	(社)岡山県環境衛生協会表彰

可知学区 河川清掃状況写真

